

警察庁によると、2018年の交通事故発生件数は43万6011件で、死亡事故は3449件に上り、3532人が亡くなっています。前年比で、発生件数が4万1564件減、死者数が16

2人減ですが、交通事故

で多くの尊い命が失われていることに変わりありません。このうち、飲酒運転での死亡事故は3099件も発生しています。飲酒運転事故での死亡事故率は、飲酒なし運

転と比べ約8・3倍も高くなっています。

以前に比べると、飲酒運転は少なくなっていますが、しかし、新聞記事でも、時々飲酒運転ひき逃げ事件を目にします。

飲酒運転事故をなくそう

今一度、社会全体で『飲酒運転は、絶対にしてはならない』ことを理解して、飲酒運転の撲滅について考えましょう。あの悲惨な死亡事故をなくすために。

交通安全三原則